

相模原市立公文書館第22回企画展

近代水車の世界

郡役所と町村役場資料から見た水車

開催期間・時間

令和5年

1月23日(月)

3月24日(金)

午前8時45分～午後5時



展示資料目録

相模原市立公文書館

所在地 相模原市緑区久保沢1-3-1 / 電話042(783)8053



江戸期水車絵図(角田家所蔵)

水車の出現はるか古代に遡り、一般に普及したのは江戸時代中期頃からとされ、米搗き(こめつき)に利用されるようになり、運上(営業税)も納入されるようになります。さらに、明治期になると紡績・製織、木挽(こびき) 発電などの動力源として広く利用されます。

明治期以降、水車には神奈川県水車規則により水車税が課せられており、設置・改廃について届け出ることとされ、届出は町村役場を経由することから郡役所資料や町村役場資料に届出書類が残されています。

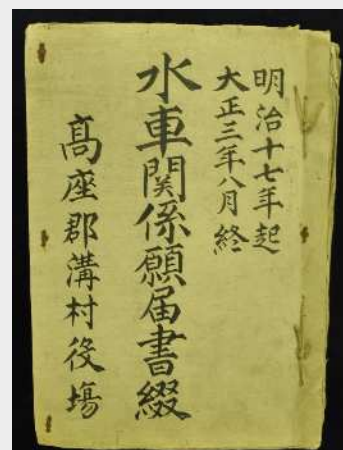
これら資料から、相模原市域においてその地域特性や産業により設置されていた様々な水車の世界を紹介します。

水車規則と水車税

神奈川県は、明治12年(1879)に地方税則の中で水車に課税し、さらに、明治14年(1881)には「水車規則」を公布し、設置・改廃の届出を義務付けています。

こくづ 穀搗き水車から繊維系水車へ

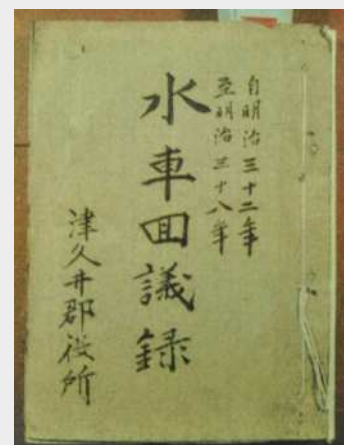
畑作・養蚕地帯であった相模原市域では、水車は精穀用から養蚕・機織り用の動力源に変化します。まず、繭を乾かす乾繭作業の行程と、生糸を出荷するための揚返しの行程が共同化され、共同乾燥・揚返し場が設置され、繭や生糸の品質管理や出荷の共同化が進みます。水車は繊維系水車として利用されていきます。



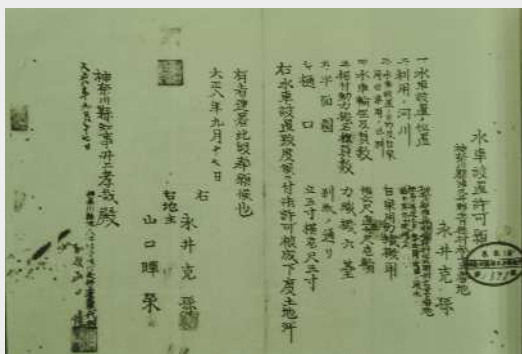
溝村文書(明治17年~)

津久井地域の水車

相模川や道志川の本支流など水資源が豊富で、傾斜地の多い津久井地域では水車を設置しやすく、数多くの水車が設置されています。用途も、繊維系だけでなく、木挽きや発電用の水車も設置されます。串川流域は、紡績用水車の発達が見られます。



津久井郡役所資料(明治32年~)



水車設置許可願(左)と
力織機工場(青根永井家)(下)

展示資料

No	資料名	作成年	出典等	展示	管理-箱番号
1	水車規則制定之事	明治14年 (1881)	『神奈川県史料』第1巻 神奈川県立図書館(昭和40年刊行) 市立公文書館所蔵【保存行政資料】	原本	
2	地方税則第3条雑種税第24類	明治12年7 月施行	『神奈川県会史』第1巻 神奈川県議会(昭和28年刊行) 市立公文書館所蔵【保存行政資料】	原本	
3	明治35年度郡部営業税雑種税 課目課額	明治34年 12月議決	『神奈川県会史』第3巻 神奈川県議会(昭和30年刊行) 市立博物館所蔵	原本	
4	高座郡役所文書 明治43年 地理回議	明治43年 (1910)	神奈川県立公文書館所蔵	原資料	
5	田名村木下善助水車設置願付 図 明治36年2月24日	明治36年 (1903)	『高座郡役所文書 明治36年 地理回 議』 神奈川県立公文書館所蔵	原資料	
6	田名村田所権十郎外10名共有 水車設置願付図 明治41年9月	明治41年 (1908)	『高座郡役所文書 明治42年 地理回 議』 神奈川県立公文書館所蔵	原資料	
7	新磯村信用販売組合水車設置 願 大正6年7月13日	大正6年 (1917)	『高座郡役所文書 大正6年 地理回 議』 神奈川県立公文書館所蔵	原資料	
8	漸進社通知 大正4年4月13日	大正4年 (1915)	『勸業二関スル書類』(大正4年) 川尻村文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	0000Bb0099 川尻村6
9	水車関係願届書綴 明治17年~大正3年	明治17年 (1884)	『水車関係願届書綴』(明治17~大正3) 溝村役場文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	2021Ad0132 R3上溝村19
10	中村欽齋 水車設置御届 明治14年9月	明治14年 (1881)	『水車設置御届』(明治14~16年) 新磯村文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	2021Ai0203 R3新磯村22
11	野口かね 水車設置願 明治16年8月20日	明治16年 (1883)	『水車設置御届』(明治14~16年) 新磯村文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	2021Ai0203 R3新磯村22
12	水車明細取調書 明治22年9月18日	明治22年 (1889)	『上伸書上願届書綴』(明治22年) 相原村文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	2021Ae0119 R3相原村19
13	水車取調(水車台帳改帳) 大正6年6月29日	大正6年 (1917)	『津久井郡役所文書 大正6年 土木地 理回議録(2冊の内2)』(大正6年) 神奈川県立公文書館所蔵	原資料	
14	山崎福太郎 木挽用水車設置 願 明治33年9月27日	明治33年 (1900)	『津久井郡役所文書 水車回議録』 (明治32年~38年) 神奈川県立公文書館所蔵	原資料	
15	加藤八ナ 水車設置願 大正4年2月20日	大正4年 (1915)	『勸業二関スル書類』(大正4年) 川尻村役場文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	0000Bb0099 川尻村6

No	資料名	作成年	出典等	展示	管理-箱番号
16	武内佐市 水車変更願 大正4年9月30日	大正4年 (1915)	『土木二関スル書類』（大正4年～8年） 串川村文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	0000Cd0396 串川26
17	久保田喜右衛門 水車設置願 大正5年10月27日	大正5年 (1916)	『土木二関スル書類』（大正4年～8年） 串川村文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	0000Cd0396 串川26
18	永井克孫 力織機購入費補助 申請 大正9年1月20日	大正9年 (1920)	『諸官庁稟請書及指令書全』 大正4年～昭和3年 青根村文書 市立公文書館所蔵【歴史的公文書】	原資料	0000Cb0967 青根65
19	永井克孫 水車設置許可願 (複写) 大正8年9月17日	大正8年 (1919)	『津久井郡役所文書 大正8年 土木地 理回議録(2冊の内2)』（大正8年） 神奈川県立公文書館所蔵	複写	
20	蓑毛の復元水車(秦野市) 令和4年12月25日撮影	令和4年 (2022)	秦野市蓑毛「自然観察の森水車」 公文書館職員撮影	写真	
21	蓑毛の水車(掛樋と水輪) 令和4年12月25日撮影	令和4年 (2022)	秦野市蓑毛「自然観察の森水車」 公文書館職員撮影	写真	
22	水車小屋内部(小田原市荻窪 「駒形の水車」) 令和4年12月25日撮影	令和4年 (2022)	駒形の水車(小田原市荻窪)荻窪用水 沿いの水車 公文書館職員撮影	写真	
23	「水車台帳改帳」 (津久井町分)1	大正6年 (1917)	「水車台帳改帳」の津久井町分写真 キャビネ版16枚の集成パネル	写真 パネル	
24	「水車台帳改帳」 (津久井町分)2	大正6年 (1917)	「水車台帳改帳」の津久井町分写真 キャビネ版12枚の集成パネル	写真 パネル	

展示資料の利用

展示している資料のうち、展示資料目録の「出典等」の項目に「市立公文書館所蔵【歴史的公文書】」と記載されているものは、展示期間終了後、公文書館で所定の手続きを行いますとご利用いただくことができます。(内容により全部又は一部となる場合があります。)

また、「出典等」の項目に「神奈川県立公文書館所蔵」又は「市立博物館所蔵」と記載されているものは、それぞれの機関において所定の手続きが必要です。

なお、「市立公文書館所蔵【保存行政資料】」と記載されているものは、展示終了後、公文書館においてご覧いただけます。